

中芸高だより



令和元年度
第1号



高知県立中芸高等学校

校長 山盛 正範

元号が平成から令和となり、日本の歴史の大きな節目で新学期がスタートしました。

中芸高校も昨年度創立七〇周年を迎え、次の十年間に向かって新たなスタートを切っています。これから十年間の中芸高校の礎は、在校生の活躍にかかっています。自分の学力や社会性、人間性を高め、次の時代を担う社会人になるために、しっかりと学校生活を送ってもらいたいと思います。

四月に入学した一年生はまだ緊張感が解けていないかもしれません。二年生は進路決定まで時間的に余裕があり、リラククスしていることでしょう。三年生は卒業後の進路実現に向けて努力の真最中だと思えます。各学年で状況はそれぞれ異なりますが、全校生徒に取り組んでもらいたい共通する学校の2つの目標については、しっかりと理解をして行動に移してもらいたいと思います。

まず一点目は、家庭学習等の学習習慣を身に付けてもらいたいと思います。皆さんの授業に対する姿勢は良好であり、真面目に学習活動に取り組んでいることが、毎日授業を見学させてもらって感じています。

しかし、昨年度実施したアンケート調査から、授業以外での勉強時間が不足している現状が、浮かび上がってきています。授業中に出される各教科からの課題等に取り組むことは勿論ですが、自分が弱点と思っている教科の予習・復習も行ってもらいたいと思います。最初からハードルを高くすると長続きしません。家庭で机の前に座る習慣をまずは身に付けるとともに、授業以外でも、放課後の補習への参加や先生からの個別指導等も、学習時間になります。短い時間でも、合計すれば大きな時間となります。生徒の皆さんは、授業以外での学習時間を確保するように習慣づけてください。

二点目は、しっかりとした挨拶を行ってもらいたいと思います。社会に出た時に、初対面の人間の第一印象は挨拶で決まります。十分な挨拶ができずに第一印象が悪くなると、その後いくら頑張っても挽回することは難しくなります。それ自体が皆さんのマイナス評価に繋がる恐れがあるのです。今までSHや授業開始・終了時にはしっかりと礼はできていたので、今年度から発言を伴った礼を生徒の皆さんにお願いしたのは、そのような目的があったからです。慣れないうちは、違和感があるかもしれません。習慣化すると当たり前になってしまい、身に付きます。教職員への挨拶は勿論の事、来校者に対してもしっかりとした挨拶ができるように意識してください。

今年度から、中芸高校に遠隔教育の機器が導入されます。これは、情報通信網を利用して、中芸高校と遠方の高校や教育センター等を結び、パソコン等の画面を通じて他の高校の生徒と一緒に勉強したり生徒交流を行ったり、大学進学や英検等の資格取得のための補習を受けることができるシステムです。具体的な利用方法は現在未定ですが、これからの取り組みにより徐々にどのような活用方法が可能であるか検討しながら、来年度の本格実施を目指します。このシステムは、既に梶原高校や窪川高校、嶺北高校、四万十高校等で導入されています。早ければ今年度中にこれらの高校の生徒との交流活動も可能だと思えます。新しいシステムを有効活用して、皆さんの能力の向上が図られるとともに、他校の生徒との交流活動が大いに活性化すればと願っています。皆さんの取り組みに期待しています。



田野町のシンボル
町の鳥「めじろ」

避難訓練 4月16日

田野小学校、山田特別支援学校田野分校と合同で行いました。中芸高校生は、児童の誘導や整列など、各係が責任をもって務めました。

企業・学校訪問 5月17日



- 1年次：(株) トッパンエレクトロニクスプロダクツ、高知新聞まほろばセンター
- 2年次：平成福祉専門学校、高知職業能力開発短期大学校
- 3年次：海辺の果樹園、龍馬学園

関係機関の皆様、体験や見学にご協力をいただき、ありがとうございました。



新入生宿泊研修

四月一〇日(水)、一一日(木)

高知県立香北青少年の家で新入生宿泊研修を行いました。一日目は、「学校オリエンテーション」と「仲間づくり」として「心の冒険教育」を行いました。

雨の予報でしたが、徐々に晴れ間が見え、心配していたバーベキューも楽しむことができました。また、風になびく桜は、新しいスタートにふさわしい光景でした。

「心の冒険教育」では、フラフープや割り箸を使って、仲間とタイミングや息を合わせて行うゲームや、難解クイズに楽しく取り組むことで、すぐに緊張がほぐれました。

二日目は「写真コンテスト」を行いました。自然の中にある「kawaii(かわいい)」をテーマに、施設周辺を散策し、グループで協力しながら撮影しました。撮影した写真をリストアップし、グループで考えたことを発表しました。

研修全般として、新入生の素晴らしかったことは、男子は何事も積極的であること、女子は皆で声をかけ合いすばやく行動(5分前には整列)でできること、全体としては挨拶ができること、敬語が使えることです。このよさを今後も続けていき、さらに伸ばしてほしいと思います。また、褒められたことは忘れず、今後に生かしてほしいと思います。

入学式 4月6日

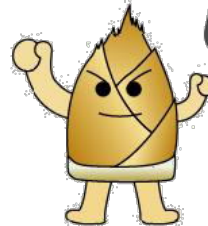


19名の新入生を迎え、入学式が行われました。入学生を代表して森本柚香さんが

「勉強はもちろん、部活動や学校行事などに積極的に取り組み、自分自身の進路を決めるために、精一杯努力することを誓います。」と決意を宣誓し、心機一転の思いを胸に、新生活をスタートさせました。



体力測定



中芸高校イメージキャラクター
タケオくん

4月～5月の 学校生活のご紹介



対面式

● 令和元年度 前期生徒会発足



会 長：堀川愛翔
 副会長：河田遼志
 書 記：近藤壮流
 会 計：五味蒼一朗
 ボランティア担当：中村武留

役員選挙の結果、左記の生徒が当選し、学校の代表として活動していきます。

〔安芸署の署長から自転車盗難防止モデル校の指定を受けました〕

〔運動部〕

- ・卓球部
- ・バドミントン部
- ・バレーボール部
- ・陸上競技部

〔文化部〕

- ・イラストアート部
- ・放送部
- ・吹奏楽部
- ・パソコン部

● 入部をお待ちしています



〔クラブ紹介の様子〕

● SC (スクールカウンセラー)、SSW (スクールソーシャルワーカー) の紹介



SC

- ・来校日：毎週火曜日、木曜日
- ・在室場所：カウンセラー室（2F東）
- ・中芸高校の皆さん、本年度も中芸高校のカウンセラーとなりました。気軽にご相談ください。よろしくお願致します。



SSW

- ・来校日：毎週水曜日
- ・在室場所：保健室（1F）
- ・授業中の教室で皆さんと一緒に授業を受けたり、校内を回っていることもあります。生徒の皆さんが安心して学校生活を送れるよう福祉の視点で見守っています。いつでもお声がけください。よろしくお願いたします。

令和元年度 教員組織

〔ホーム編成〕 ○：担任

- PSH（1, 2年次）
- 1H ○徳弘、上野
- 2H ○清水、日置
- 3H ○濱田、丸岡
- 3年次 ○町田、中山、野町

〔校務分掌〕 ○：部長

- ◆教務部
○日置、野町、濱田、上野、山崎
- ◆総務部
○丸岡、有澤、岩佐、清水
- ◆生徒部
○鎌田、小野、高橋、中島、佐竹、小松
- ◆進路部
○中山、徳弘、町田、宮本

